

理事会議事録

開催日時 令和3年3月25日 午後19時00分
開催場所 後楽鹿島ビル6階 事務局
出席理事 14名 (理事総数18名)
代表理事 八木 陽子 小西 道雄
理 事 岩本 純一 橋本 信雄 渡辺 篤 田中 武夫
田中 宏 森茂 達雄 島田 永秀 高山 和徳
森田 優 永尾 和則 柴田 雅貴 馬場香保里
出席委員長 5名 福田 博文 川村 明彦 河野佐紀子 山崎 正晴
佐藤 申
出席監事 2名 (監事総数2名)
品田 奥義 三澤 裕

議 題

一、 決議事項

- 第1号議案 2021年度事業計画書、収支予算書承認の件
第2号議案 規定(旅費等支給基準)改定承認の件
第3号議案 2020年度年間表彰推薦チーム承認の件
第4号議案 2021年度東京都U18バスケットボールリーグ大会要項承認の件

一、 報告事項

- 第1号報告 専務理事報告
・全国専務理事会報告
第2号報告 各委員会報告
第3号報告 各連盟報告
その他報告 委員会業務について

議事の経過の要領及びその結果

定款の規定により田中武夫常務理事が副議長となり、本日の出席理事数を上記の通り報告し、法令及び定款に定める定足数を満たしているので本理事会は適法に成立した旨を述べ、開会を宣し、直ちに議事に入る。

一、 決議事項

- 第1号議案 2021年度事業計画書、収支予算書承認の件 【資料1.2】

議長は、本議案を上程し、2021年度事業計画書、収支予算書承認の件について審議承認を求めた。小西専務理事より、2021年度事業計画書について、永尾財務委員長より、2021年度収支予算書について資料1.2に基づき詳細なる説明があった後、議長は、本議案の可否について議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認、原案どおり可決した。

▶今年度より社会人、U12の会計を組み込んでいる。

第2号議案 規定(旅費等支給基準)改定承認の件 【資料3】

議長は、本議案を上程し、規定(旅費等支給基準)改定承認の件について審議承認を求めた。

小西専務より、資料3に基づき詳細なる説明の後、議長は、本議案の可否について議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認、原案どおり可決した。

▶本協会の行事・会議等 日当500円⇒謝礼2000円とする。

▶変更後の支給については、2020年4月まで遡ることとする。

▶今回の変更を機に、請求の際には必ず議事録を付けて報告をすることとする。

第3号議案 2020年度年間表彰推薦チーム承認の件 【資料4】

議長は、本議案を上程し、2020年度年間表彰推薦チーム承認の件について審議承認を求めた。

森田理事より、資料4に基づき詳細なる説明の後、議長は、本議案の可否について議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認、原案どおり可決した。

▶表彰チーム 東京医療保健大学(女子)、黒田電気(男子)、東京成徳大学高等学校(女子)

▶表彰チームへは記念品としてボールを贈呈する。

第4号議案 2021年度東京都U18バスケットボールリーグ大会要項承認の件 【資料5】

議長は、本議案を上程し、2021年度東京都U18バスケットボールリーグ大会要項承認の件について審議承認を求めた。

高山理事より、資料5に基づき詳細なる説明の後、議長は、本議案の可否について議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認、原案どおり可決した。

▶収入は大会参加費72万円に加え、別途審判協力費を見込んで90万円としている。

▶審判委員会より土日の開催については派遣については内諾をいただいている。

▶開催時期について、将来的に連盟大会と並行して実施するのはどうか。その為に、連盟役員のみでの運営ではなく、地区協会等と連携して実施するなどのシステムの構築を今後検討してはどうか。

一、報告事項

第1号報告 専務理事報告 (小西専務理事) 【資料6】

▶全国専務理事会報告…資料6に沿って説明があった

①加盟登録、②2021JAPAN Basketball standard、③トップリーグ、④toto、

⑤2016~2020JAPAN Basketball standard、⑥ガバナンスコード、⑦既存競技会検討方針

第2号報告 各委員会報告

1) 広報委員会 (福田委員長) 【資料10.11】

▶大塚製薬 OS1 事業部よりオンラインセミナーの宣伝依頼あり、今週中に各連盟へ周知依頼をし、ご協力をお願いする

2) 競技委員会 (川村委員長)

▶公共施設がワクチン接種会場となり今年度の大会 会場確保が困難な状況である

▶夏季選手権大会は参加チーム数の制限を設けて実施予定である

▶秋季選手権大会については、実施が困難な状況である

▶2021年度の天皇杯・皇后杯都予選は8/28(土)、8/29(日)で実施予定である

3) TO委員会 (河野委員長) 【資料7】

▶JBAでTO委員会設立となる(4月予定)

- ▶JBA TO 委員会業務内容は、①全国組織化、②マニュアル作成(ワーキンググループを立ち上げ、現在、翻訳作業が進行中(今夏前に完成予定)、完成後、マニュアルを基に全カテゴリー動く)、③TO のライセンス化である

▶品田 ウィンターカップの高校生 TO クルーの育成の場を検討してもらいたい

4) アンダーカテゴリー部会 (高山部会長)

▶2021 年度に関東協会主催の U18 ブロックリーグ開催される、JBA のリーグ戦構想のスケジュールに先立って関東が 8 月末および 12 月初旬に実施する予定である(参加チームは各都県代表 1 チームずつ)

▶会場は参加校での実施とし、派遣審判は、会場校となる都県より派遣となる予定である

▶田中 U15 部会でもリーグ戦を予定している

5) 指導者養成委員会 (佐藤委員長)

▶現在、2021 年度 A.B 級受講推薦が開始されており、近年、強化委員会より DC 活動等で指導的立場となる方々を推薦することになっており、今年度も引き続きその方向で選考している

▶昨年、B 級に推薦したが受講許可が下りなかった 2 名については引き続き推薦する

▶A 級については、4 月末の締めとなる為、強化委員会と確認しながら選考するが 1 名指導者養成委員会より推薦する予定である

▶今回の推薦については、強化委員会と確認し、昨年の受講者をスライドするという話になっていた為、敢えて連盟には周知していなかったが、A 級推薦については各連盟へ改めて本会議後にご連絡する

6) 3x3 委員会 (渡辺委員長)

▶日本選手権が 3/20.21 に開催され、東京都代表の TOKYO DIME(女子)が第 2 位となった

7) 東京 2020 委員会 (田中委員長)

▶3/10 に組織委員会との web 会議を実施し、組織委員会側へボランティアに対しての情報公開を促した

8) トップリーグ連携委員会 (橋本委員長)

▶B リーグ立ち上げ時より B1.B2 ゲームへ東京都からゲームディレクターを派遣している(現在 9 名)

▶これまでは個人活動のような状況であったが、2021 年度より本員会内に小グループとして組織化をする

第 3 号報告 各連盟報告

1) 社会人 (島田理事) 【資料 8】

▶コロナワクチン接種会場の影響を受け、2021 年度の大会会場を再検討中である

▶10 月開催予定であった全日本社会人女子バスケットボールフレンドリー40 も同様の理由から栃木県宇都宮市での開催へ変更となった

2) 高校男子 (高山理事)

▶2021 年度も例年通りの事業実施を予定しているが、総会等の会議体は文書通知とした

▶4/11~春季大会を実施予定である(無観客)

3) 高校女子 (森田理事)

▶2020 年度の大会はサンクスマッチのみの実施となった

▶ 今後は、総会等の会議体はすべて web 会議にて実施する

▶ 4/11~春季大会を実施予定である

4) 中学 (永尾理事)

▶ 2020 年度はすべての大会が中止となった

▶ 区によっては春休み中の区を跨ぐ活動が禁止となっており、4 月以降の大会への影響について懸念している

5) 大学 (柴田理事)

▶ 2020 年度はリーグ戦(縮小)のみの実施となった

▶ 5/9 を最終日として、男女ともに春の選手権大会が開催予定である

その他報告 委員会業務について (田中理事)

▶ 委員会業務について、一部に負担が生じていないか 3 月上旬に各委員長、部会長より聞き取りをさせていただいた

▶ 資料をお目通しいただき、各連盟からご協力いただいている委員長および委員へ理事からもフォローいただけると有難い

▶ 強化育成、指導者養成については、仕事量の増加に伴い、事務局との連携が必要と考える

事務局連絡

▶ 3/25~新システム登録が開始となった。各連盟での周知をお願いしたい

▶ 旅費精算は、遡っての支給についてはすでに振込された額の差額分を 3 月末までに振込をする

▶ JBA 関係会議等の出席については、把握できていないものがある為、各自申請をお願いする

▶ 3 月末が決算である為、それまでにすべての振込が終了できるようご協力をお願いしたい

議長は、以上をもって議案の全部の審議を終了した旨を述べ、午後 20 時 45 分閉会を宣言した。